

1. 事業の位置付け

事務事業名	外国籍市民交流推進事業		
事業担当	市民部 文化・交流課		
予算科目	01-030106-140000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	03	③ <交流> ひと・文化の活発な交流が広がる環境をつくる	
	02	2 地域の文化をお互いに理解し、活発な交流を進める	
根拠法令等			
対象・受益者	市民・外国籍市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他】 【協働： 市民・外国籍市民 】		
目的・目標		事業の概要	
市民と外国籍市民とが様々な交流を通じて相互に理解し合い、多文化共生の社会が形成されています。		異文化への理解を高めるため、国際交流イベントをはじめ、語学教室や国際理解講座などを開催します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	日本語講座等語学教室開催回数						単位	回
	説明・算定式	日本語講座、語学講座、日本語ボランティア養成講座等各種語学教室の開催回数							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			698	700	700			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	日本語講座等語学教室受講者数						単位	人
	説明・算定式	各語学講座等の受講者数							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			154	160	160			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
平塚市国際交流協会へ委託し、市民レベルの国際交流事業や外国籍市民が暮らしやすくするために日本語教室・日本語養成講座などを実施し、多文化共生社会の進展に成果が得られた。 また、国連協会平塚支部が実施する「国際理解・国際協力のためのポスター・作文コンテスト」を助成し、市民の国際理解、異文化理解の推進に成果が得られた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	市民の国際理解、異文化理解を進めるとともに外国籍市民が暮らしやすくするための支援事業は、多文化共生社会の発展を図るうえからも必要性は高い	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	多文化共生社会の発展を図るためには、継続的に事業を行うことが必要である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	より多くの市民参加や外国籍市民への情報提供のあり方等の検討も必要である。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	市はコーディネートを担当し、事業活動については、市民及び外国籍市民との協働により進めている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 外国籍市民との交流事業により多くの市民、外国籍市民に参加してもらえるように工夫し、事業の定着及び安定化を目指す。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				国際交流イベント、講座、教室などの開催	国際交流イベント、講座、教室などの開催	国際交流イベント、講座、教室などの開催		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,930	1,930	1,530	0	0
事業費 (A)		0	0	1,930	1,930	1,530	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	126.14				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.10	0.60	0.60	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	2,554	5,035	5,035	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	4,484	6,965	6,565	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 多文化共生社会が浸透していくには継続的な事業展開が必要である。	
平成21年度 of 取組方針	
前年等の事業の内容、結果等に基づき、より効果的な事業の実施や経費配分についても見直して事業を行っていく。	
課長コメント	多文化共生社会の浸透には、市民の国際理解、異文化理解につながる事業の継続性が必要であるが、交流事業等では、外国籍市民との協力をより深めていくことで、効果的な運営を進めていきたい。